

タップ加工のネジ精度とタップ寿命の向上



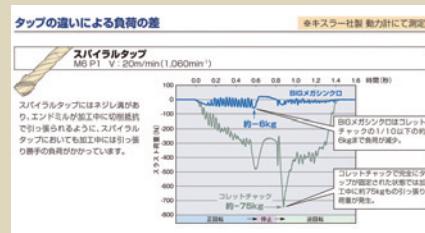
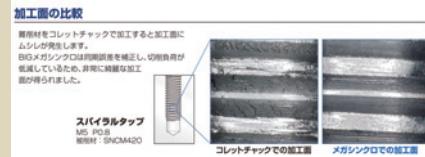
(参考価格)

お客様の要望に応じて 対応させていただくため要相談

「メガシンクロタッピングホルダ」は、工作機械の軸送りと回転の同期誤差やタップ自身のピッチ誤差を吸収して同期させることができる誤差補正機構内蔵型シンクロタッピングホルダです。タップホルダ本体とタップコレットとが重なり合う部分において、タップホルダ本体とタップコレットとを係止部材で挿通し、係止部材が、軸方向の両側に弾性体を介在させた状態でタップコレット及びタップホルダ本体の少なくとも一方と係合し、タップコレットをタッパー本体に固定することを特徴としています。上記機構を平成19年3月に国内特許出願、平成20年5月に国際特許出願し、日本で平成24年8月に特許が成立しました。平成19年11月に日本国際工作機械見本市で市場に公開し、ユーザーからの評価も高い製品です。

ここが
ポイント!

- ネジ精度とタップ寿命の向上に資する
シンクロタッピングにおける機械の同期
誤差を補正する独自の新機能



[企業PROFILE]

大昭和精機株式会社

代表者 仲谷 穏治

大阪府東大阪市西石切町3-3-39

Tel : 072-982-2312 Fax : 072-980-2231

<http://big-daishowa.co.jp>

企業からのひとこと!

シンクロタッピングにおけるNC工作機械の同期誤差を補正し、刃物にかかる切削抵抗を吸収する機構をシンプルかつ低コストな構成で開発し、ネジ精度とタップ寿命の向上を実現しました。部品加工の高効率化ができる新商品です。